

平和と平和共存、反独占民主主義  
平和・民主・労働運動統一のために  
大衆的青年同盟建設のために

# 青年の旗

改題1号 1部200円

発行 青年の旗社  
編集 労働青年同盟(仮称)結成準備会  
振替 大阪37542

## デフレ攻勢の打破へ、'77春闘

### 断固たるストライキ闘争を!

二月二八日～三月六日の春闘共闘委の第一次統一行動日をスタートに、七七春闘の闘いの火蓋は切られた。総資本の意を受けた鉄鋼低額回答の春闘相場波及を阻止し、要求満額獲得をめざし、断固ストライキで闘いぬく態勢をあらゆる戦線で構築することが強く要請されている。

#### 実質賃金確保 十五%以上死守!

宮田をはじめとする賃金自肃グループの存在が、資本による日本型所得政策の貫徹を再び許してしまう危険性を増大させている。

七七春闘は要求集約が終了し、「三連敗阻止」が闘う労働者の合言葉となつてゐる。しかし、労働者の生活実感からすれば程遠い15%という低額要求すら、資本の側の「実質成長並み」という詐術的脅しの前にその実現が危ぶまれている。福田デフレ緊縮路線に歩調を

合わせようとする、鉄鋼・資源大企業の存在が、資本による日本型所得政策の貫徹を再び許してしまう危険性を増大させている。

いまでもなく、今次経済恐慌からの脱却は、総選挙での自民党的敗北にもかかわらず、露骨な独占奉仕大衆収奪政策をとり続ける福田内閣との対決を抜きにしては語れない。昨年一年

間をみても、勤労世帯の実質収入が低減しつづける一方で、大企業の利益が、値上げや人員削減の合理化の強行の中で著増していると

いう事実の中にこの不況の特質が鮮明に現われている。

不況克服には、今春闘で一兆円減税に対する闘争は、国会での有利な力関係の変化を反映して、七七春闘の制度・政策闘争の最重

点課題としてとりくまれている。しかし、春闘での貸金闘争と結合されなければ

単なる議会主義的取引の道具にされる危険性があるといえよう。ともすれば、貸金闘争と連帶を強め、また日本の社会主義・共産主義運動の誤りの克服のために闘っている多くの人々との協力・共同的努力が、一層前進することを不可欠のものとしています。

同時に、この地域最賃闘争は、組織労働者の最賃もいうべき産別最賃闘争

ではない。本格的な産別最賃闘争の獲得を前提にしてはじめて、それを基礎にした横断賃金や物価スライド制の具体的な進展や企業内組合から産別組合への脱皮の展望について具体的に語ることができます。

私達は、このような闘いの一つの推進力として、若々しい戦闘的なエネルギーを結集すべく、ここにこれまでの「青年の旗」を改題・発展させます。

私達は、自らの主体的力量・政治的組織

の旗が宣伝者・組織者として、労働青年大衆の中に深く根を張ることができるように、すべての闘う青年、組

織の未熟さを冷静に評価しつつも、青年の革命的情熱

のままです。このような情勢そのものが、労働運動・平

和・民主運動の統一と統一戦線の旗を高く掲げた、

本当に戦闘的で大衆的な青年同盟の建設を訴えてきました。

これがこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

私達は、この二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

と平和共存、反独占民主主義への展望を切

り開く反独占民主政権の樹立、その強大な統一戦線の一翼を担う大衆的政治同盟の必要性を認識するからである。……それは、あらゆるセクト主義のあらわれ、少数自称前衛化傾向を排せきし、……マルクス・レーニン主義を学び、それを闘争の中に生かすことを求めます。すべての青年たちの組織となることを目ざしています。(アピール)(全文四面掲載)

これはこの二年間での最大の成果の一つである。今春

定期発行とその充実を軸として、労働・平和・民主・

政治同盟を結成すべく、労働青年同盟(仮称)結成準

備会を発足させました。準備会アピールにおいて、私

達は次のように呼びかけてきました。

「われわれが、ここに青年同盟の結成の準備を訴え

るのは、真に民主主義的な組織原則の下に、平和

以下に紹介するのは、一昨年10月12日、東京・大阪・名古屋をはじめ全国各地の代表の出席によって開かれた、労働青年同盟(仮称)結成準備会第一回総会において、第一次案として確認された「アビール」(案)の全文です。総会では、同時に「行動綱領(案)」(規約)を確認しています。多くの積極的な意見・批判をお寄せ下さい。

1 われわれは、ここに青年同盟の結成に向けて準備会への参加を、すべての闘う青年、組織、グループ、個人に呼びかけるものである。この青年同盟は、勤労青年のあらゆる切実な要求と闘いを基礎に、平和と民主主義の統一戦線形成の翼をになう大衆的政治同盟、真に民主主義的な組織原則に貫かれた青年同盟である。

2 一九六〇年安保闘争前後より、日本共産党指導部の民族主義的七クト主義的誤り、日本民主青年同盟内部の同様の誤りと偏向に抗して、その内外で、何よりも大衆闘争に依拠して、青年学生運動の統一と発展、平和と平和共生、反獨占民主主義、統一戦線のため闘つた人々の努力は、さまざまな形で結実し、受けがれ、発展しつつある。

それは、大衆的な学生の政治同盟としての民主主義学生同盟の結成という形で、青年学生運動における統一戦線の重要な構成部隊として登場し、幾度かの試練を経ながらも、その影響力を拡大してきたことに特徴的にあらわれている。

3 現在、資本主義世界を襲っている危機は、全面的なものであり、そこでは資本主義に固有な古い諸矛盾とともに、全般的危機の第三段階と呼ばれる時期の急速な増大、貨金の低下が一般的となつてゐるだけでなく、この不況下にもインフレーションが高進し、勤労大衆の生活をさらにひどく破壊しつつある。その下で資本と労働の非和解的対立は一層先鋭化し、それとともに独占資本とそれ以外のすべての諸階級間の矛盾が激化している。

4 この歴史的過程の推進力となつてゐるのは、ソ連を先頭とする社会主義世界体制、民族解放勢力、資本主義諸國の労働者階級―これら三大革命勢力の合流し、団結した力である。この力は、平和と平和共生、緊張緩和の政策を帝国主義に押しつけ、世界的規模での資本主義から社会主義への移行過程をはやめている。この意味で平和共生は、階級闘争の一形態である。

5 同時に、ソ連を「社会帝国主義」とよび、自ら国際ソ連線の第一線をひきうけるに至った毛主義者の存在は、ソ連を先頭とする社会主義世界体制、國際共産主義運動の抗争に終始している。

6 とりわけ日本共産党現指導部は、北方領土返還要求にまつたく背を向ける存在となつてゐる。最近においては、ソ連を先頭とする社会主義世界体制、國際共産主義運動の抗争に終始している。

7 このように日本の反獨占政治勢力の現状が、深化する資本主義の危機に対応していかなければなりません。帝国主義諸国間、及び帝国主義諸国と發展途上諸国間の闘争が新たな様相をおび、帝国主義体制内部の遠心力の作用を強めている。

# 青年同盟結成準備会アビール

## 定期購読とカンパのお願い

読者・支持者の皆さん!

わかれわれは、9号まで発行してきた「労青準備会ニュース」を改題し、新たに機関紙「青年の旗」を発刊するこ

とになりました。

同時に、この「青年の旗」を大衆闘争の「組織者」にふさわしい、生き生きとした紙面でおおわれた新聞にする

ために、各地方・戦線・職場に通信員を組織する活動を開始しました。

一面、月一回の発行ではあります

定期的に継続して発行し、内容を豊富

化させて行くためには定期講読者の確

保と財政の確立が不可欠です。

ここに読者・支持者の皆さんに定期

講読と発行基金カンパを訴えるもので

す。

●定期講読 年間三千円(送料込み)

●発行基金カンパ 一口三千円

●振替口座

大阪三七五四二番「青年の旗」社

主義の支配を大幅かつ決定

的に後退させ、彼らにとり

かえしのつかない打撃を与えた。

帝国主義は、もはやその全般的危機の深化を、これまでのようなら戦・戦争挑発政策、軍事同盟政策をとることによって、社会主義諸国を孤立させ、新興独立諸国を抑圧し、反ソ・反共政策を煽り、労働者階級の分裂を深めることによっては回避することはできなくなつた。帝

勢力の現状は、大きく立ち遅れている。

反獨占政治勢力の中で、中心的役割を果すべき日本共

有する。いまや諸先輩の活動は、平和共生と反獨占民主主義を旗じるしとする、民主集中的な組織規律をもつ組織活動に発展すべき時機を迎えようとしている」と述べてい

る。

反獨占政治勢力の中で、中心的役割を果すべき日本共

有する。いまや諸先輩の活動は、平和共生と反獨占民主主義を旗じるしとする、民主集中的な組織規律をもつ組織活動がそれを許さなくなつてゐる、という偉大な歴史的勢力の前進によつて制約されている。

反獨占政治勢力の中で、中心的役割を果すべき日本共

有する。いまや諸先輩の活動は、平和共生と反獨占民主主義を旗じるしとする、民主集中的な組織規律をもつ組織活動がそれを許さなくなつてゐる、という偉大な歴史



